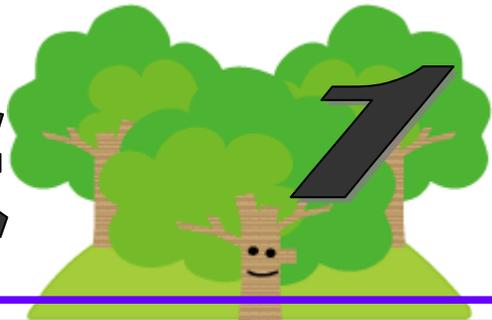




# 本の森



篠山市立中央図書館通信 No. 130 2016年 1月1日 発行

## 今月の特集



あけましておめでとうございます。

澄み切った青空、凛とした空気の中で、新しい年が始まりました。気分は新たに、夢や希望をもって今年はこちらをしたい、頑張ろうという気持ちになります。「初日の出」新年最初に汲む「若水」「初詣」「初湯」「初夢」…その年初めてのことを一つずつ発見し経験していくことは、新しい自分を発見することでもありますね。

今年一年がいい年でありますように。

### 『いのちの場所』

たかし  
内山 節 著 岩波書店 114.2ウ



本書は、生きるとは何か、「いのち」はどこに存在するかについて書かれたものです。新年のスタートにおすすめの1冊です。

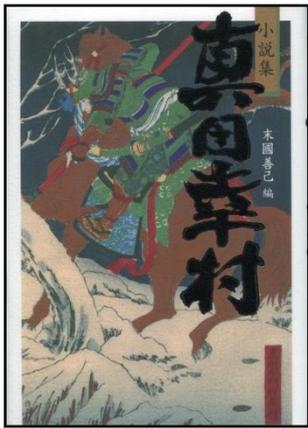
東京と群馬県上野村を往来しながら暮らす著者は、西洋哲学・仏教思想と共に、上野村の人々の生き方を通じて、いのちは自分だけのものではない、自然と生者と死者が暮らす共同体で共有していくものだとしています。そして、現代社会に生きる私たちは、「いのち」は医学的に認識する生命とした捉え方になり、自分の居場所、自分を包む関係が希薄になった中で「生きる」ことの諒解ができなくなって「いのち」のありかもわからなくなっているという表現にはハッとさせられるものがあります。表紙はシャープペンシルで細密に描かれた大木に集う動物たちの姿。そして、その木に立てかけてある「備中」という農具、木の後ろには神社の石灯籠。この表紙に著者の思索が集約されているようです。 (細見)



## 小説の棚から

### 『小説集 真田幸村』

末國善己 編  
南原幹雄 他 著 作品社 Fサナ



平成28年度・第55作となるNHK大河ドラマは、三谷幸喜氏脚本による『真田丸』。原作無しのオリジナル作品ということで、大河ドラマファンならず三谷ファンにも、楽しみな週末がやってきそうです。

真田<sup>のふしげ</sup>信繁（幸村）は信玄を経て秀吉に仕える真田家の次男。大坂冬の陣・夏の陣で活躍したことにより、戦国時代の名将といわれています。実際の信繁は、背は小さく、髪の毛は禿げかけて歯も抜けてさえない風貌、物静かで怒ることは少なく、柔和で辛抱強い人柄だったようです。没後、江戸時代に「真田十勇士」という創作本により英雄化され、小さなチャンスでも大きな功績になり得るという庶民の願望が、架空の人物“真田幸村像”を作り上げたのだという説もあります。

本書は幸村を中心に、真田家を興<sup>おこ</sup>した幸隆<sup>ゆきだか</sup>から、父・昌幸<sup>まさゆき</sup>を経て、幸村が死んだ大坂の陣までを、名立たる歴史小説作家陣8人の短編で繋ぐという、至極贅沢で豪華な歴史小説です。

各作家の幸村像を比較しながら読むもよし、ドラマ『真田丸』と比べてみるもよし、戦国名将の“ものがたり”をお楽しみください。（酒井）

### 『社会とともに歩む認知症の本』

宮澤 由美 著 新日本出版社 493.75 ミ

## 一般書の棚から

日本社会の高齢化に伴い、認知症患者の増加が予想されます。今現在、患者や介護する側の方もいれば、近い将来そうなるのではと不安に感じられている方も多いと思います。

本書には、いざ認知症に直面した時どう対処すればよいのかが書かれています。現役の医師である著者が、実際の診療の場面で出会った人をもとに、その人の視線でストーリー仕立てに再構成して書いているので、登場人物が身近に感じられ、自分に置き換えて考えやすくなっています。

介護する人たちがいくら正しい知識を身につけても限界があり、社会全体で対策を考えていくことが重要です。そのためには社会保障制度の在り方も含め、もっと視野を広げて考えていかなければならない、と著者は述べています。（杉野）



■篠山市立中央図書館(篠山市西吹 88-1) TEL 079-590-1301/FAX 079-594-5450

ホームページ <http://edu.city.sasayama.hyogo.jp/c-library/>

# イベント

## むらなかりえ 【村中李衣先生講演会】を開催

### 講演テーマ『ものがたいとともに育ちあう』

日時：平成28年2月17日(水)

午後1時30分～午後3時30分

会場：篠山市立中央図書館 視聴覚ホール

定員：先着60名(参加無料)

#### 申し込み方法

中央図書館等に備え付けの申し込み用紙に  
必要事項を記入の上、中央図書館へファック  
スまたは、ご持参ください。

※ 託児あります(申し込みが必要)



#### 村中李衣先生のプロフィール

児童文学作家、絵本作家。

安藤美紀夫氏に師事、児童文学を学ぶ。

梅光学院大学教授を経て、現在ノートルダム清心女子大学教授。

第53回日本児童文学者協会賞受賞など受賞多数。

2013年「チャーシューの月」、2015年「かあさんのしっぽっぽ」が全国学校図書館協議会  
選定図書(課題図書)に選定。

日本児童文学会会員、絵本学会会員

## 広場

明けましておめでとうございます。

今年も、人と人、人と本をつなぐ知的空間であり、誰もが快適に利用できる空間として、市民のみなさまに愛される図書館をめざし頑張りますので、よろしく  
お願いします。

中央図書館 職員一同

## HIROBA

■篠山市民センター図書コーナー(篠山市黒岡 191) TEL 079-552-0394

開館時間 10:00～18:00(日曜日は 17:00 まで)

※職員は 12:00～15:00(土日は 13:00～15:00)の間、駐在



# 映画上映会のお知らせ

入場無料  
申し込み不要

## 「父の詫び状」

1986年・日本 90分

- 演出 深町 幸男
- 出演 杉浦 直樹 ほか
- 日時 1月22日(金)・23日(土)
- ※時間はいずれも14:00~15:30
- 場所 中央図書館 視聴覚ホール

## 「紙屋悦子の青春」

2006年・日本 111分

- 監督 黒木 和雄
- 出演 原田 知世 ほか
- 日時 1月29日(金)~31日(日)
- ※時間はいずれも14:00~15:50
- 場所 中央図書館 視聴覚ホール



# 図書館カレンダー 1月

日	月	火	水	木	金	土
					1 休館日	2 休館日
3 休館日	4 休館日	5 休館日	6	7 読書スペース 開放(市民)	8	9
10 (篠山だけ) 図書館の 日	11 図書コーナー 休館日	12 休館日	13	14 読書スペース 開放(市民)	15	16
17	18 休館日	19	20	21 読書スペース 開放(市民)	22 映画上映会	23 映画上映会
					ささやま写真会 写真展示 1/21 ~ 1/31	
24 31 特別 映画上映会	25 休館日	26	27	28 読書スペース 開放(市民)	29 特別映画上映会	30 特別映画上映会